

「第2次秋田市食育推進計画」平成29年度の主な取組

1 健康な心身をつくろう

担当課所室	取組の内容
特定健診課	○特定保健指導
	メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の要因となっている生活習慣を改善するため、対象者自らがその課題を認識し、行動変容と自己管理によって健康的な生活を維持できるよう、保健師または管理栄養士が個別訪問等による保健指導を実施する。
保健予防課	○女性の健康づくり教室
	女性特有の病気の予防と、健康的な生活習慣の定着を図るため、バランスのとれた食生活や運動などの講話と実技を行う。
	○栄養改善学級
	主に地域保健推進員会と協力し、望ましい食生活を確立できるよう、調理実習等を行う。
	○歯科健康講話会
	口腔機能について理解し、口腔の健康づくりに取り組むことができるよう、咀嚼力チェック、歯科医師による講話と公開相談、口腔体操等を行う。
	○健康と栄養講話会
	高齢者を対象に望ましい食生活ができるよう、低栄養や骨粗しょう症予防等に関する講話と調理実習を行う。
○お口の機能向上学級	
低栄養や誤嚥性肺炎等を予防し、口腔の健康づくりを継続して実践できるよう、口腔の健康や食生活等の講話、お口の体操を行う。	
○食の環境づくり推進事業	
健康づくりに取り組む飲食店等を「食の健康づくり応援店」として登録し、外食料理に関する情報提供を行う。	

子ども育成課	○保育所の給食をとおした食育支援
	給食をとおして、食べ物に興味を持ち、食べる楽しさを実感できるようにする。また、アレルギー児等へ個別に対応した給食の提供に努める。
子ども育成課	○地域子育て支援事業「ママがつくる給食」
	保育所調理師が講師となって保護者とともに調理を行い、栄養バランスのとれたメニューを紹介するとともに、会食をしながら情報交換を行う。
子ども健康課	○食生活学級(プレママのすこやか食べルーム)
	母体の変化に合わせた食事の進め方や生活の仕方、歯科に関する講話やグループトーク等を行う。
	○離乳食教室
	乳児の保護者を対象に教室を開催し、月齢に適した離乳食の進め方や調理の仕方、望ましい食生活について講話や実技指導等を行う。
	○幼児食教室
	幼児の保護者を対象に教室を開催し、幼児食の進め方や歯に関する講話、運動の実技指導等を行う。
	○むし歯予防教室
	幼児と保護者を対象に歯みがきの実技指導や食生活に関する指導を行う。
子ども健康課	○幼児健康診査
	健康診査受診者と保護者に対し、家庭で実践できる食育に関する講話を実施し、情報提供を行う。
	○地域の健康教育・健康相談
地域の要望に沿って、乳幼児期の食生活に関する情報提供や育児相談等を行う。	
生涯学習室	○青少年教室 「春料理教室」
	薬膳の考え方を活かした健康食の調理法を学ぶ。

北部市民サービスセンター	○乳幼児教育「カンガルー乳幼児学級」
	子どもの成長にあわせた食事やスキンシップの大切さなどについて学習する。
河辺市民サービスセンター	○女性教育
	塩分摂取減量、メタボ予防などの健康料理を学ぶとともに、参加者同士の交流をはかる。
東部市民サービスセンター	○乳幼児教育「トン東キッズ」
	発達段階に応じた適切な食生活をおくることができるよう、おやつ作りを体験する。

2 食を体験しよう

担当課所室	取組の内容
環境都市推進課	○生ごみ減量推進事業
	平成28年度に引き続き「食べきりアイデアカフェ」を開催し、生ごみ減量に対する市民の意識を高めるとともに、食品ロス対策として「もったいないアクション」を推奨するため協力店を更に増やし、食べ残しを減らす取組の周知啓発を行う。 また、新しい取組として、家庭から出るごみの50%を占める生ごみの減量（水切り）をより一層推奨するため、8月を「オールあきた水切り月間」としてキャンペーンを実施し、市民から実践した水切り方法とその減量効果を募集する。
産業企画課	○都市農村交流促進事業
	農林水産資源等を活用し、農業体験や農家民泊などを実施するほか、人手不足に悩む農家と農業をサポートしたい非農業者（消費者）を結びつける援農ボランティア事業を実施する。
北部公民館	○親子でクリスマスケーキづくり
	講師の指導で親子力をあわせて作る。
	○親子でパンづくり
	講師の指導で親子力をあわせて作る。
	○たんぽぽ婦人学級
	IHクッキングヒーターを使用した調理実習。

3 地域の食文化を学ぼう

担当課所室	取組の内容
産業企画課	<p>○6次産業化地域資源発掘事業</p> <p>高校生や大学生が地元事業者と協力しながら、料理メニューや新たな土産品の開発、販売を行うほか、農業女子会における農産加工品の開発等の活動を支援する。</p>
	<p>○6次産業化普及啓発事業</p> <p>6次産業化に関心のある団体等の要望に応じて研修講師を派遣する出前講座を実施するほか、アグリビジネス総合ガイドパンフレットを作成し、普及啓発に努める。</p>
学校教育課	<p>○まるごと秋田を食べよう給食</p> <p>秋田市内産の野菜等の食材が安定して使用可能な後学期の11月の約1ヶ月間、地場産物や郷土料理を学校給食に取り入れる。さらに、市内産および県内産の食材を使用した「まるごと秋田給食の日」には、便りや校内放送での紹介をとおして、地場産物を使用する意義について啓発する。</p>
	<p>○食から秋田を知ろう～秋田市民市場を活用して～</p> <p>秋田市民市場内で市内産・県内産の農産物の買い物体験をした後、同施設内の調理室で秋田の郷土料理を調理し、会食する。</p>
太平山自然学習センター	<p>○まんたらめちびっこキャンプ</p> <p>代表的な郷土料理である「きりたんぼ」づくりをとおして伝統文化継承の一翼を担う。</p>
	<p>○まんたらめ冬のファミリーキャンプ</p> <p>臼と杵を使用してもちつき体験を行い、家族間交流を深める。</p>
生涯学習室	<p>○青少年教室 「秋料理教室」</p> <p>秋田県産の旬の食材を用いた料理の調理法を学ぶ。</p>
東部市民サービスセンター	<p>○女性学級「仁別婦人学級」</p> <p>秋田の食材を使った健康料理を学ぶとともに、参加者同士の交流を深める。</p>

4 食の安全について知ろう

担当課所室	取組の内容
衛生検査課	○食品衛生に関する講習会および情報提供
	講習会・講演会の開催、ホームページ・広報誌による情報提供。
子ども育成課	○地域子育て支援事業「アレルギーわいわい談義」
	保育所のアレルギー児への対応を紹介し、保護者の不安軽減に努める。

5 食育を広げよう

担当課所室	取組の内容
子ども育成課	○「給食だより」を活用した食情報の提供
	月別の給食目標や食に関する情報を掲載した「給食だより」を保護者に配布し、給食の様子や食事の状況をリアルタイムに伝えていく。
学校教育課	○食育担当指導主事による学校訪問
	小・中学校における食育の充実を図るため、学校訪問等をおし、指導助言を行う。
保健予防課	○食育研修会
	食育の基本理念から、教育活動全体をとおして食育を推進するための手立てについて、講義の聴講や本市の「学校における食育の手引」を活用した演習や調理実習などの活動をとおして学ぶ。
保健予防課	○栄養改善学級（再掲）
	主に地域保健推進委員会と協力し、望ましい食生活を確立できるよう、調理実習等を行う。